



新春のお慶びを申し上げます。

寒さが一段と身にしみるこの季節ですが、木々や草花はもう春の準備に入り、新しい季節に向かって力を蓄えているようです。

そして、春にはいよいよ一年生！残り少ない園生活を十分に楽しんでいきたいです。また、締めくくりの3ヶ月、もう一度園生活を見直して充実した日々をしたいと思います。



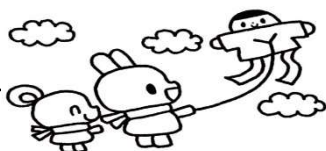
今月のねらい

- 正月あそびを通して、文字や数量に親しむ。
- 冬の自然現象に興味を持ち、あそびに取り入れて楽しむ。

今月の予定

5日(木) 避難訓練
身体計測

17日・24日・31日(月) 英語であそぼう



冬至の日ってなに？

12月22日は冬至の日でした。子どもたちに「今日は1年で1番太陽が早く沈む日です」と話をすると、「ということは夜が1番長い日か・・・」とよく理解していました。「風邪を引かないためにゆず湯に入ったかぼちゃを食べたりするんだよ」と更に解説すると「たのしみ～」「かぼちゃ、ちょっと苦手・・・」「お家にゆずあるかな？」「なかったらバブのゆず入れればいいんじゃない」と面白い会話も聞かえてきました。二十四節気の一つである冬至。季節と共に日本の風習も丁寧に伝えられたらと思います。

もちつき大会

前日から「明日のおもちつきはゆり組が1番大きいからいっぱいつくんだ！」とやる気満々だった子どもたち。一生懸命ついている友だちに「よいしょ！」と大きな声で応援し、クラスが一つになりました。鏡餅と餅花も「やわらかーい」「きもちいい」と言いながらたくさん作り、大満足のおもちつきでした。

発表会を終えて

発表会に向けて何をやるか話し合い、決めていく中で「むずかしいな」「できるかな・・・」など不安な気持ちを口にしていたゆり組さん。そんな中でも少しずつ練習を重ねる中で、諦めない心、友だちと一緒に頑張る心が大きく育ったと思います。12月に入ると各クラスを回って出し物を見てもらい、人前で披露する経験もたくさん積んできました。また、朝や夕方に「れんしゅうする！」と言って用意をしたり、違うグループの出し物を観て「こうした方がいいんじゃない？」とアドバイスしたりする姿も。本番は緊張もあったと思いますが、1人1人が力を出し切ることができました。♪にじの歌は本当にみんなのお気に入りの歌になり「手話であいさつってどうやるのかな？」「他に手話で歌える歌ってあるのかな？」等、子どもたちの興味も広がりました。子どもたちにとって貴重な経験になった発表会！保護者の皆様には衣装や当日の感染予防対策にご協力頂きありがとうございました。

☆おたんじょうびのお友だち☆



さん

おめでとうございます！

